



profile

滋賀県議会議員 塚本茂樹
 2009年11月～2015年3月 湖南市議会議員
 2015年4月～ 滋賀県議会議員

塚本茂樹事務所

〒520-3234 滋賀県湖南市中央5丁目59
 TEL.0748-76-4870 FAX.0748-76-4871
 E-mail: info@tsukamoto-shigeki.net

塚本茂樹 検索
 web:www.tsukamoto-shigeki.net

新

新型コロナウイルス感染症は、我々に大きな課題や試練を与えました。今回の感染拡大が与える影響は、世界を揺るがした9・11やリーマン・ショックの比ではないと指摘されています。グローバリズムや格差拡大をもたらした新自由主義のリスクが新型コロナ問題で表面化されました。いわば、新型コロナは新自由主義に対し自然が下した審判であるとも言えます。また、新型コロナウイルス感染症は、多くの人の世界観、人生観、死生観や価値観に大きな影響を与えました。コロナ禍後の社会については、意識変容、行動変容、リスクへの対応の変容は、ライフスタイルをも大きく変容させ、新たな時代が始まるのではないのでしょうか。

令和2年8月 塚本しげき

令和2年6月定例会議

新型コロナウイルス感染症対策予算は、2月定例会議、4月招集会議、5月臨時会議での補正予算総額で約172億円、加えて6月定例会議では約502億円の補正予算が計上され、補正予算の歳出総額は、約674億円になりました。

新型コロナウイルス感染症対策 6月補正予算案の概要

補正予算額 502億7,433万4,000円

感染拡大防止策と医療提供体制の充実・強化 約267億5,680万円

医療機関等、介護施設、障害者施設、救護施設に勤務する職員への慰労金 ●感染リスクと厳しい環境下で、強い使命感をもって勤務する医療関係者への慰労金を支給	65億8,930万円
医療機関等、介護施設、障害者施設、保育施設等への感染拡大防止策にかかる支援 ●感染症対策を徹底した医療・サービスを提供するための備品購入、衛生材料の備蓄等を支援	約79億3,244万円
感染症医療体制の充実・強化 ●感染症患者の受入に備えるための病床の確保 ●重点医療機関等において高度かつ適切な医療を提供するために必要な機器整備を支援	114億8,271万円
PCR検査体制の強化 ●衛生科学センターのPCR検査設備の強化 ●医療機関等へのPCR検査設備の導入にかかる支援	約2億4,394万円
抗原検査の実施 ●新たな流行の波に備えるため、検査結果の早急な判定が可能な抗原検査の実施体制を整備	1億3,602万円
疫学調査の実施 ●医療従事者等の新型コロナウイルス感染症の抗体保有状況等を調査	約977万円
災害発生時の避難所の感染症対策資機材の備蓄 ●段ボールベッド、自立型テント、パーティションなど感染症対策資機材を備蓄	約4,918万円
LINEによる接触者への情報提供 ●LINEを活用した感染拡大防止策に向けた取組を促す仕組みの構築	100万円
文化施設における感染症対策の強化 ●集中的な来館者が見込まれる文化施設へのサーモグラフィカメラ等の整備を実施	約2,243万円

雇用 約2億2,052万円

雇用を「守る」「つなぐ」「創る」取組の推進 ●県独自の「雇用創出事業」の実施 31事業 約200名の雇用創出(うち会計年度任用職員47人) [主な事業] 林業労働力対策事業 介護サービス体制強化支援事業 経営相談等支援事業 犯罪等抑止対策支援活動事業 県立高校就職支援事業	約2億2052万円
--	-----------

生活支援 約46億5,972万円

生活福祉資金貸付金の貸付原資の増額 ●収入減少した世帯を対象とする緊急小口資金等の貸付に要する原資を補助	43億6,700万円
実情の把握と、子ども目線での新しい生活様式の策定 ●感染症拡大の影響を受けた子どもたちの実情を把握し、子ども目線での新しい生活様式を策定	899万円
児童扶養手当受給者等に対する特別給付金の支給 ●生活困窮するひとり親家庭の生活を切れ目なく支援するための給付金を支給	7,950万円
授業料免除等への助成(私学)、就学のための給付金の追加支援等 ●私立小中学校、専修学校等の対象拡充、オンライン学習にかかる通信費などを支援	約5,793万円
生活が困窮しているひとり親家庭等の子どもに商品券を配布 ●県社会福祉協議会が実施する「子ども応援事業」に対する補助	1,000万円
妊産婦への支援 ●感染妊産婦への寄り添い支援、妊婦のPCR検査費用に対する助成	1億3,443万円
自殺予防対策の強化 ●自殺予防相談電話の拡充、感染症対策を徹底した相談環境の整備等	約595万円
外国人への情報提供体制の強化 ●各種届出や給付金の申請サポートなどにかかる経費を補助	667万円

経済対策 約172億6,847万円

県内中小企業者等の資金繰り支援の拡充 ●制度融資枠の拡大、保証料軽減補助・利子補給の追加	約125億2,885万円
新たな生活・産業様式の確立に向けた取組への支援 ●業種別ガイドライン等に基づく、消毒、飛沫防止対策などの感染症対策を支援	31億円
新型コロナウイルス感染症対策経営力強化補助金の増額 ●人材確保・育成、働き方改革、新たな販路開拓など前向きな取組を支援	約2億3,490万円
サプライチェーンの再構築、海外展開の円滑化支援 ●海外に発注していた商品の自社製造への切り替え等にかかる設備導入等を支援	1億780万円
マイナポイント上乗せによる消費喚起 ●県内消費の拡大のため、マイナポイントを活用したキャッシュレス決済を推進	1億円
県内観光施設への周遊促進 ●県内観光バス等の交通手段を組み込んだ団体宿泊プランの造成を支援	3億4,500万円
近江牛市場流通活性化緊急支援事業 ●食肉市場活性化のため近江牛購買者への緊急的な支援を実施	6,000万円
学校給食への県産食材を提供 ●近江牛・近江しゃも・湖魚等を学校給食に提供	約1億7,656万円
交通事業者が行う感染症対策や運行維持経費への支援 ●感染拡大防止対策や運行維持経費に対し支援を実施	2億550万円
文化活動再開に向けた支援 ●感染拡大防止対策を実施しながら再開する文化活動に対する支援	約1億1,037万円
行政書士によるワンストップ相談窓口の設置 ●ワンストップ電話相談窓口を設置するほか必要に応じて訪問支援を実施	2,086万円

学びの機会の確保等 約13億1,218万円

学校教育活動再開への支援 ●人員体制強化(教員加配、非常勤講師任用、補習等指導員、学習アシスタント、スクールサポートスタッフの配置)	約11億6,391万円
オンライン授業の実施が可能な通信環境の整備 ●インターネット回線の高速化	約1億993万円
看護師等要請施設等の遠隔授業等への支援 ●遠隔授業促進のために必要な環境整備等への支援	約1,977万円
部活動応援事業 ●生徒の部活動の集大成の機会となる取組への支援	約1,857万円

その他 約5,665万円

議員報酬の減額 ●県議会議員の報酬を3か月間減額	△1,290万円
緊急時の業務遂行能力向上を図るためのリモートワーク環境整備 ●モバイルWi-Fiルーターの導入および通信環境を整備	約6,215万円

LINE新型コロナウイルス感染拡大 防止システム【もしサポ滋賀】について

『もしサポ滋賀』は、施設やイベント会場などに掲示されたQRコードを、施設の利用者等がLINEアプリで読み取り、連絡先を滋賀県に登録していただくことで、後日、他の施設利用者等に新型コロナウイルスの感染が判明した際に、登録いただいた方に濃厚接触の疑いがあるなど、必要がある場合に滋賀県から感染拡大防止に向けたお知らせなどを行うシステムです。

友だち登録はこちら  **滋賀県-新型コロナ対策 パーソナルサポート** 